

第43回府県営水道連絡協議会(2月15日)

本協議会のメンバー事業体から提案された情報交換事項、「地方公営企業法『附帯する事業』による取組について」、「法改正によるドローンの利活用について」、「水道施設の包括的民間委託について」、「浄水発生土の有効利用について」、「多目的ダムの治水機能施設整備事業等に対して支出する負担金の国庫補助対象への拡充について」、「水道施設電気契約の新電力活用とウクライナ情勢等に起因する燃料価格高騰の影響について」など、計7題についてそれぞれ情報・意見交換を行った。

第187回水質試験方法等調査専門委員会(2月15日)

関塚厚生労働省水道課水道水質管理室基準係長から、水質基準等の逐次見直し検討状況、 検査方法の改正予定及び厚生労働省水道課長が設置する検討会の今後の予定等について情報 提供があった。

議事に入り、五十嵐委員長進行の下、「震災等の非常時における水質試験方法」の改訂方 針及び検討体制に関して審議した。また水道水質検査における残留塩素除去剤の適用拡大や 試薬等の調製量に関する検討を進めることが確認された。

最後に、無機物、有機物、微生物・生物の各部会に分かれ、それぞれの検討課題に関して 討議した。

配管設計講習会(関東会場第2回:2月15日~17日)

水道事業体及び民間企業等において配管設計の経験が少ない水道技術者の方々51名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路(GX形)の製図演習」、「積算の基本」、「管路(GX形)の積算演習」について研修を実施した。

第3回水道施設の維持・修繕に係わる専門委員会(2月21日)

はじめに、田村工務部長からの挨拶及びオブザーバーの厚生労働省山下課長補佐から当日の最終審議に先立ち挨拶があった。

次に、神戸大学鍬田委員長の進行の下、議事(1)「水管橋崩落事故を受けた今後の施設の維持管理制度」、議事(2)「水管橋等の維持・修繕に関する検討報告書(案)」、議事(3)「水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン改訂箇所(案)」について厚



第181回水道 GLP 認定委員会(2月21日)

生労働省から説明があり、質疑・意見交換を行った。

水道 GLP 認定について審議した結果、福岡市水道局(JWWA-GLP013)、一般社団法人愛知県薬剤師会(JWWA-GLP014)及び福井市企業局(JWWA-GLP067)の認定更新を決定した。また、桐生市水道局(JWWA-GLP039)、公益財団法人山口県予防保健協会(JWWA-GLP128)、株式会社理研分析センター(JWWA-GLP147)及び姫路市上下水道局(JWWA-GLP148)の認定維持、並びにさいたま市水道局(JWWA-GLP025)及び株式会社イズミテック(JWWA-GLP026)の認定延長を決定した。

第37回広報専門委員会(2月22日)

はじめに、審議事項「『水道事業における 広報マニュアル』の改訂について」を上程し、 最終稿案並びに今後のスケジュール案につい て事務局より説明を行い、最終稿案を一部修 正した後、事務常設調査委員会へ上程するこ とで了承された。

最後に、事務局から、日本水道協会公式 Twitterの開設等、日本水道協会の受信力・ 情報発信力の強化に向けた取り組みについ て、報告を行った。



第1012回会誌編集委員会(2月24日)

本誌3月号・4月号の編集方針、投稿原稿の査読等について審議を行った。

第29回 ISO/TC224 上水道国内対策委員会(2月24日)

TC224専門委員会の活動状況について、傘下の各ワーキンググループの活動報告がなされた。



第194回水道統計編纂専門委員会(2月27日)

はじめに、議題1「令和3年度水道統計について」を上程し、令和3年度水道統計に記載する凡例等について、事務局より説明を行い了承された。

次に、議題2「令和4年度水道統計調査の 見直しについて」を上程し、令和4年度水道 統計における調査項目の追加・変更につい て、事務局より説明を行い了承された。



第49回認証審査委員会(2月28日)

はじめに、審議事項(1)「特別基準の試験方法等の改正」及び審議事項(2)「神東塗料(株)の 不適切行為に対する措置」を上程し、審議の 後、事務局案のとおり了承された。

次に、報告事項(1)「塗料認証の不正に関する今年度のまとめ」、報告事項(2)「非常用貯水槽の認証に関する国への要望」、報告事項(3)「認証の一時停止」、報告事項(4)「2022年度試買検査の結果」及び報告事項(5)「2022年度工場調査の実施状況」について、報告した。



最後に、報告事項(6)「その他」として、認証審査委員会規則の改正について報告し、閉会 した。

第181回水道技術管理者協議会(3月1日)

はじめに、議事として「有収率の向上について」、「使用を廃止した深井戸の解体撤去について」、「水道配水用ポリエチレン管(HPPE管)の埋戻土について」、「既設管撤去に係る掘削幅について」、「災害等による断水の解消後における水質検査の判断基準について」、「鉛製給水管解消に向けた取り組みについて」、「人口減少地域における多様な給水方法について」、「地球温暖化対策実行計画の取り



組み状況について」の8題について意見交換を行った。

次に、事務局より報告事項として、「福島県沖を震源とする地震被害アンケート結果について」、「水道用次亜塩素酸ナトリウムの取扱い等の手引き(Q & A)の改訂について」の報告を行った。

第2回水道施設設計指針改訂特別調査委員会(3月7日)

はじめに、田村工務部長、滝沢委員長及び オブザーバーの厚生労働省山下課長補佐から 挨拶があった。

次に、滝沢委員長の進行の下、議事(1)「改 訂目次及び主な改訂の要点(案)」、議事(2) 「今後の作業予定」について審議が行われた。 また、本日の審議を踏まえ、令和5年度に改 訂素案を作成、審議する。



第770回抄録委員会(3月8日)

本誌6月号、7月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。